

おかやま国際音楽祭

笠木 透 70歳のラブソング

～ 私に人生といえるものがあるなら ～



写真・田邊順一

- ・ 2008年9月28日(日) 13時30分開演 (13時開場)
- ・ 天神山文化プラザ ホール
- ・ 3000円(当日 3500円) ※ 協力会員募集中(会費1万円でチケット3枚&CDを提供)

主催 音楽集団「木々の緑、風そして人々の歌」・おかやま国際音楽祭実行委員会・岡山市
TEL 090-5371-7793 E-mail folksongs_now@yahoo.co.jp

《おかやま国際音楽祭》笠木透「70歳のラブソング」コンサート ～ 私に人生といえるものがあるなら～

1部	笠木透 トリビュート
2部	笠木透「70歳のラブソング」

笠木透は、日本のポピュラー音楽史で永遠に語り継がれるであろう「中津川フォークジャンボリー」（1969～1971）を企画・制作し、その後、生活現場からの「うたづくり」＝フィールドフォーク・ムーブメントを提唱、自らも900曲に迫る「うた」を生み出してきた人です。「私の子どもたちへ」「わが大地のうた」「私に人生といえるものがあるなら」「あなたが夜明けを上げる子どもたち」など数多くの「うた」が、手渡しで全国に伝えられ、多くの人々に愛され歌われています。また、笠木透自身も各地域へ出かけ、歌い続けてきました。

憲法九条改悪の流れに抗して、2005年に笠木透が提唱した「憲法フォークジャンボリー」は、全国規模の大きなコンサートと並行して、各地域での小さな「憲法フォークジャンボリー」も開かれています。

♪ 笠木透 トリビュート【Tribute to Kasagi Toru】

トリビュートとは「感謝・称賛・尊敬・賛辞」といった意味で、トリビュートコンサートは、社会に大きな影響を与えたり、尊敬していたり、あこがれの存在であったりするアーティストに対して敬意を表すコンサートのことです。フォークソング関係では1968年と1970年の「ウディ・ガスリー トリビュートコンサート」が代表的なもので、ピート・シーガー、ジュディ・コリンズやジョーン・バエズ、オデッタ、トム・パクストンやボブ・ディラン、アーロ・ガスリーなどが参加しています。

今回のコンサートの1部では、笠木透の詩に曲を付けるなどして、笠木透と深い関わりのある人が登場して演奏します。誰が登場するかについては、当日のお楽しみ！

♪ 「私は笠木透という存在を知って、詩を書くことを止めました・・・」（永六輔）

この夏、京都・円山公園野外音楽堂で開かれた「第28回宵々山コンサート」のステージ上で、永六輔さんはこう語りました。そして「私には、笠木さんのような骨太の詩は書けません・・・」と言葉を続けていました。

その笠木透は、古希を迎えた今もエネルギーに創作活動や演奏活動を続けています。そして今年は何と「70歳のラブソング」と題したアルバム（CD）を録音し、コンサートツアーを行うというのです。

笠木透というと、子供・自然・環境・加害責任・平和・障害者への共感・・・といったテーマの作品が多く知られていますが、今、敢えて「70歳のラブソング」と題することに、興味深いものがあります。

今春、笠木透は20数編の詩を新たに書き上げました。その中には多くのラブソングが含まれていましたが、いずれもが笠木透にしか書けないラブソングであり、私たちが対峙するに値するラブソングであるということ、皆さまへお伝えできるのは幸せなことです。

※ コンサートの協力会員を募集します！（会費 ー〇1万円）

チケット3枚と新しいアルバム「70歳のラブソング～私に人生といえるものがあるなら～」（定価3000円）1枚を提供します。コンサートの成功に向けて、ご協力ください。

「天神山文化プラザ」（岡山市天神町8-54）Tel. 086-226-5005

◇ ご来場は、公共交通機関をご利用ください。

- ・市電東山線「城下電停」から北へ徒歩5分。
- ・岡山駅から徒歩20分。天満屋バスステーションから徒歩10分。

《チケット取扱》 ぎんざやプレイガイド、シンフォニーホールチケットセンター

音楽集団「木々の緑、風そして人々の歌」音楽と時代や社会との関わりを求め、1988年に旗揚げ、市民運動の場などで演奏活動をすると共に、社会性の強いミュージシャンのコンサートを開催してきた。多彩なゲストを迎える毎月第1金曜日の岡山禁酒會館マンスリーライブは、107回に達している。